

初心者りんご剪定講座



みなみ地区りんご栽培指導協力会は2月1日、平賀支店管内と田舎館支店管内で「初心者りんご剪定講座」を実施しました。

同日は、協力員14人が受講者9人の園地で講座を行い、協力員は枝の性質や成長させる枝、切り落とす枝など説明しながら剪定作業を実演。また、実際に剪定作業を行う実技指導もあり、道具を使う時のコツなどを説明しました。



道具の実技指導を受ける受講者

各地区りんご剪定会開催



ＪＡ管内では1月上旬から、各地区でりんごの剪定作業の講習会が開かれました。

剪定は、主に不要な枝をはさみやのこぎりで切り落とす作業で、収穫量や品質を左右する重要な作業です。講習会には各地区のりんご生産者が参加し、作業の手順やポイント、注意点などを学びました。



平川市唐竹りんご部会剪定会(1月13日)



板柳町りんご剪定会(1月26日)

営農・生活指導員成果発表会



営農課は1月30日、本店で「令和7年度営農・生活指導員成果発表会」を開きました。

今年は指導員4人が発表し、審査の結果「もの即売会の問題解決策が当ＪＡの利益に与える影響」を発表した黒石グリーンセンターの福士晴也主任が最優秀賞に選ばれました。

最優秀賞に選ばれた福士主任は、2月にＪＡ全農あおもりが開く「令和7年度ＪＡ営農指導員研修大会」で、当ＪＡの代表として発表します。



最優秀賞に選ばれた福士主任の発表

りんごのトップセールスを実施



平川市と当ＪＡは2月6日、東京都の東京青果で「津軽みらい産りんごトップセールス」を行いました。

同日は平川市の工藤貴弘市長と奈良寧組合長が卸売業者に向けて、津軽みらい産りんごの特徴や魅力をPRしました。また、卸売業者100人に対してりんご（サンふじ・王林）の配布も行いました。



卸売業者にりんごを配布する工藤市長と奈良組合長